

PHARMACIST GUIDE

in nagano prefectural hospital

～ 長野県立病院の薬剤師・薬剤部 ～



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 **長野県立病院機構**

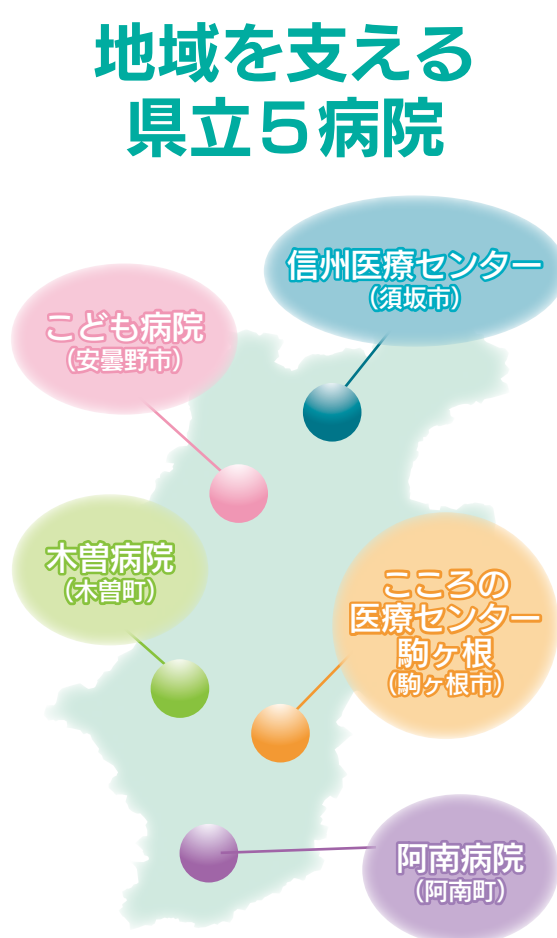
(この冊子は、薬剤師・薬学生の皆様に長野県立病院機構の薬剤師・薬剤部を紹介するものです。)

長野県立病院機構とは

2010年に長野県の100%出資により設立され、地域医療や専門医療を担う県立5病院で構成されています。
2025年4月時点での機構の総職員数は、およそ1,500名ですが、そのうち薬剤師は55名が5病院の薬剤部に在籍しています。

基本理念
県民の皆様が安心して質の高い医療サービスを安定的に提供していきます。

- 目 標**
- 1 基幹病院として地域の医療を支えるとともに、人口減少や少子高齢化を見据えた医療を提供します。
 - 2 医療・保健・福祉との連携を深め、地域全体の医療機能を向上します。
 - 3 医療従事者の確保・育成機能の充実と看護人材の安定的かつ継続的な育成を図ります。
 - 4 安心・安全な医療を提供し、患者サービスを一層向上します。
 - 5 地方独立行政法人の強みを活かした確実な病院経営を継続します。



信州医療センター

診療科
内科、脳神経内科、呼吸器・感染症内科、循環器内科、血管内科、腎臓内科、糖尿病内科、肝臓内科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、精神科、病理・臨床検査科、遺伝子検査科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、血管外科



病床数289床 薬剤師16名

専門的な視点を持ってチーム医療に参加し、地域連携にも力を注ぐ

薬剤師の臨床能力を向上させるためにフィジカルアセスメントの実践やバイタルチェックによる患者評価、画像読影スキルに力をいれ、患者さん中心の医療を実践しています。各薬剤師は、専門的な視点を持ってチーム医療に参加し、地域連携にも力を注ぐなど、多職種と連携し患者さん一人ひとりに寄り添う質の高い医療を提供しています。



長野県立病院機構薬剤部

基本理念
薬物療法の『エキスパート・ジェネラリスト』(※)として、地域医療・専門医療を実践します。
※薬物療法の観点から医療をプロデュースする専門家

- 基本方針**
- 1 5病院の特性とニーズに応じて、質の高い薬物療法を提供します。
 - 2 薬物療法を通じて、地域全体の医療機能を向上します。
 - 3 5病院の強みを活かした研修・研究により、優れた薬剤師の養成と医療人の育成に努めます。
 - 4 医薬品の適正使用を推進し、患者安全に貢献します。
 - 5 5病院の連携・協働により、病院の発展に貢献します。



頼られる
ジェネラリストを
目指して

出身大学 横浜薬科大(2024年卒)
出身地 神奈川県

現在の業務

現在は病棟の担当をしており、処方内容の確認、服薬指導を行い入院患者さんの薬物療法に携わっています。

今後目指していきたいこと

多くの疾患、薬物療法を学びジェネラリストになれるよう努力をしていきたいと思っています。



安心・安全な
薬物治療を
提供したい

出身大学 名城大学(2025卒)
出身地 長野県

現在の業務

ICU・HCU 病棟を担当しており、入院患者さんの薬物治療に携わっています。

今後目指していきたいこと

患者さんに寄り添う姿勢を大切にし、安心して薬物治療を受けられるよう、日々精進していきます。

こころの医療センター駒ヶ根

診療科 精神科



病床数129床 薬剤師5名

薬物療法だけでなく心もサポートしたい！

「薬物療法だけでなく心もサポートしたい」は、精神科病院の薬剤師が薬の専門性に加え、単に薬で不安を取り除くだけではなく、患者さんの不安に寄り添い、再発予防を見据えた関わりを大切にしていることを表しています。服薬指導や病棟活動を通じて、病気や薬を正しく理解してもらう心理教育を行い、多職種と連携しながら治療継続を支援します。人と向き合う医療を実現したい薬剤師に精神科病院薬剤師という選択肢があります。



阿南病院 併設施設 介護老人保健施設アイライフあなん

診療科

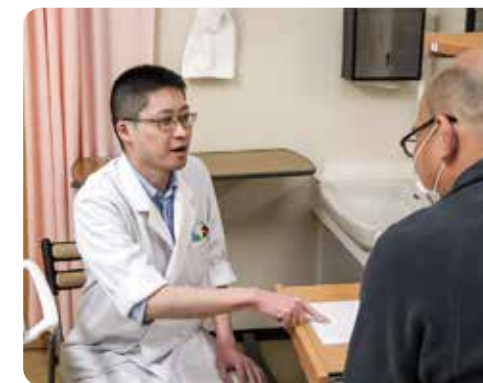
内科・精神科・小児科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科



病床数52床 薬剤師5名

巡回診療への同行、在宅訪問などの院外活動にも注力

当院は、下伊那南部唯一の中核病院で、救急告示病院、へき地医療拠点病院としての役割も果たしています。薬剤師は、調剤業務、病棟業務といった院内活動の他に、無医地区への巡回診療の同行、通院困難な患者さんへの在宅訪問などの院外活動にも力を入れています。



患者さんに
寄り添い
共に歩む
薬剤師を
目指して

出身大学 武蔵野大学(2023卒)

出身地 長野県

現在の業務

調剤業務に加え、病棟業務も行っています。病棟では、患者さんの病識を深める教育プログラム等に薬剤師として参加し、精神科の専門治療と並行して、身体合併症の治療においても医師の診療をサポートしています。

今後目指していきたいこと

患者さん一人一人と向き合いながら疾患や薬物療法への理解を深め、臨床経験を積んでいきたいと考えています。また、認定資格の取得を目指し、より質の高い薬学的支援を提供できる薬剤師を目指します。



病院機構
ならではの

入職2年目の 他病院研修



長野県立病院機構では入職2年目の薬剤師を対象に機構内病院間で行う研修制度があります。

例えば、本部研修センターが併設されている信州医療センターでは高機能シミュレーターを用いた研修など、各施設とも病院の使命や特色を体感できる多彩なカリキュラムを準備しており、1週間程度の研修を通じて大きな学びを得ることができます。

病院が違えば病気や患者さんも違います。自分が病棟業務に出るときに、2年目研修を経験することでいろいろな解決方法を見つけることができるかもしれません。また、自分が経験したことのない「症例」や「薬物療法」および「患者さん」に接することで薬剤師として一回り大きくなることができるでしょう。

こんな経験ができるのもいろいろな専門分野を有した長野県立病院機構ならではの、機構以外の病院では経験できない研修といえるでしょう。



患者さん
一人一人に
寄り添いたい

出身大学 横浜薬科大学(2022卒)

出身地 長野県

現在の業務

内服薬、注射薬の調剤や監査、抗がん剤調製など薬剤師の基礎となる業務を中心にを行っています。最近では病棟業務を担当し始め、服薬指導など患者さんと接する機会も増えました。

今後目指していきたいこと

患者さん一人一人に寄り添い、他のスタッフからも信頼されるような薬剤師を目指し、日々精進していきたいと思っています。

木曽病院

診療科

内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、外科、整形外科、小児科、眼科、脳神経外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、精神科、泌尿器科、皮膚科、放射線科、形成外科、麻酔科、血液内科、呼吸器科、リハビリテーション科、歯科口腔外科・心血管外科

併設施設 介護老人保健施設アイライフきそ
介護医療院ユーライフきそ
訪問看護ステーションウイライフきそ



病床数149床 薬剤師10名

木曽郡内唯一の病院で、エキスパート・ジェネラリストになる！

木曽地域唯一の病院として災害拠点病院、地域がん診療病院、へき地医療拠点病院など、木曽地域の医療センターの役割を担っています。患者さん中心の医療の提供、地域医療への貢献のため、薬業連携、地域フォーミュラリの導入など地域連携にも積極的に取り組んでいます。がん、緩和ケア、感染など院内の医療チームには全員で関わり、多職種との距離が近いのも当院の特徴です。薬剤師に対する期待も高く、やりがいも大きいです。



NST専門
療養士を
目指したい

出身大学 横浜薬科大学(2024卒)

出身地 長野県

現在の業務

調剤業務や注射払出業務、無菌製剤などのセントラル業務と、地域包括ケア病棟での病棟業務に携わっています。その他にも褥瘡ラウンド、NST ラウンドに参加しています。

今後目指していきたいこと

薬剤のほかに栄養についての知識を持ち、将来的には NST 専門療養士の認定取得を目指していきたいです。



ジェネラ
リストとして
貢献する
薬剤師

出身大学 横浜薬科大学(2025卒)

出身地 神奈川県

現在の業務

地域包括ケア病棟での病棟業務及び中央業務に携わり、フォーミュラリの作成・評価にも取り組んでいます。

今後目指していきたいこと

病院薬剤師としてのジェネラリストを目指しつつ、小児医療や感染分野への理解も深めていきたいです。そしてチーム医療に貢献できる薬剤師を目指したいです。

こども病院

診療科

総合小児科、感染症科、アレルギー科、血液腫瘍科、神経小児科、循環器小児科、遺伝科、こころの診療科、新生児科、産科、心臓血管外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、小児集中治療科、麻酔科、放射線科、臨床検査科・病理診断科、リハビリテーション科、内分泌代謝科、成育女性科、発達診療科



病床数193床 薬剤師17名

薬物療法を通じて、子ども達の笑顔を守りたい

こどもの体重、年齢や発達段階に応じた薬用量の調整、剤型変更のほか、水分負荷を考慮した注射調製や、小児がんに対する抗がん剤調製を行っています。また小児は添付文書情報も限られ、適応外使用も少なくないため、薬剤師の武器である薬物動態学や製剤学などの薬学的知識を駆使して、高度専門医療に貢献しています。



安全で質の
高い薬物療法を
目指して

出身大学 山陽小野田市立山口東京理科大学(2024卒)

出身地 神奈川県

現在の業務

新生児集中治療病棟 (NICU) における病棟業務や薬剤管理指導業務を中心に行っており、その他 TPN 調製や医薬品管理にも携わっています。

今後目指していきたいこと

信頼される薬剤師になれるよう日々研鑽を積み、学会発表や論文執筆によるエビデンスの創出にも挑戦していきたいです。



キャリアの段階に合わせた研修制度

課程別研修

新規採用職員研修
勤務3年目研修
キャリア形成研修
(5・10・15・20年目)
新管理者研修

選択・専門研修

薬剤師研修
2年目薬剤師研修
リーダーシップ研修
OJT研修
(研修メニューは一例)

外部研修

- 各種学会参加・発表
- 日本病院会による病院中堅職員育成研修 等

チーム医療で活躍する認定薬剤師

感染制御専門薬剤師	インфекションコントロールドクター (薬剤師)
感染制御認定薬剤師	麻薬教育認定薬剤師
抗菌化学療法認定薬剤師	緩和薬物療法認定薬剤師
精神科薬物療法認定薬剤師	漢方薬・生薬認定薬剤師
栄養サポートチーム専門療法士	認定スポーツファーマシスト
小児薬物療法認定薬剤師	研修認定薬剤師 (日本薬剤師研修センター)
妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師	認定実務実習指導薬剤師
日本糖尿病療養指導士	精神薬学認定薬剤師
HIV感染症薬物療法認定薬剤師	老年薬学認定薬剤師
登録抗酸菌症エキスパート	糖尿病薬物療法認定薬剤師
認定吸入指導薬剤師	(取得している認定の一部)

県立病院機構の待遇・福利厚生

給与月額 法人の規程により支給

給与モデルケース (2026年1月現在)	新卒 : 約 268,673 円 経験 10 年 : 約 298,645 円 経験 15 年 : 約 311,853 円
-------------------------	--

賞与 年2回(6月・12月)

昇給 年1回

各種手当 扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、超過勤務手当 等

社会保険 地方職員共済組合(健康保険・年金)、雇用保険

勤務地 県立病院のいずれかに勤務

異動 本人の希望等を勘案しつつ異動

赴任旅費 (採用時も含め) 法人の規程により支給

勤務時間 8時間00分(8:15～17:15 うち休憩時間60分)

休日 土・日曜日、国民の休日、年末年始(12/29～1/3)

休暇 年次休暇(25日/年度)

療養休暇、介護休暇、特別休暇、産前産後休暇(産前8週・産後8週) 等

休業 育児休業、自己啓発休業、修学部分休業 等

その他 長野県職員互助会、各種祝い金、宿舍、被服貸与、院内保育所 等

病院薬剤師を目指す方を応援します(薬剤師奨学金返還助成制度の概要)

対象者 新卒薬剤師(原則)で、大学在学期間中に「独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)」等の公的機関の貸与型奨学金の貸与を受け、奨学金の返還義務のある方

助成額 毎月の返還相当額(月の上限5万円)、助成総額360万円(上限)

助成期間 最長10年

インターンシップ
随時受付しています。
QRコードから
ご確認ください。

お問合せは
こちらまで

地方独立行政法人長野県立病院機構本部事務局人事課
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2

TEL 026-235-7156 yakugakusei@pref-nagano-hosp.jp



2026年1月発行